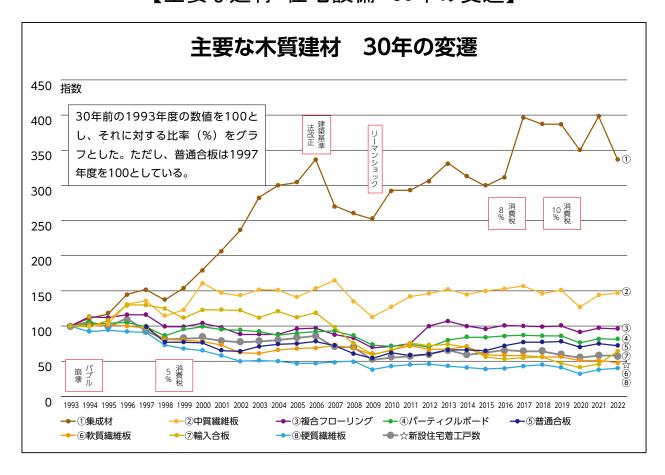
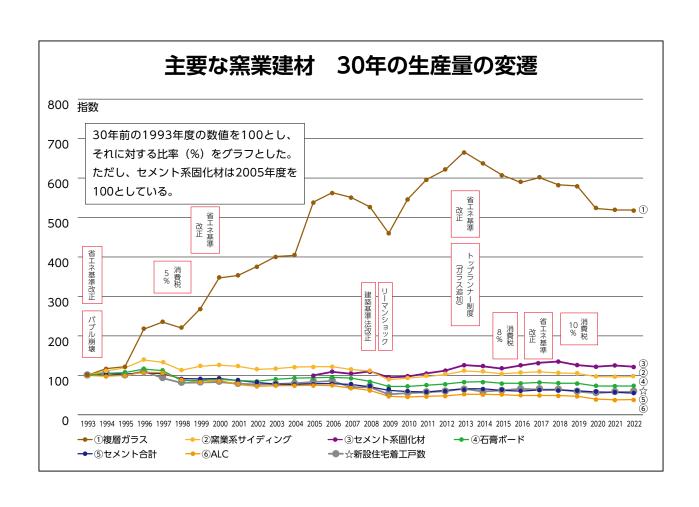
【主要な建材・住宅設備 30年の変遷】





窯業建材の例

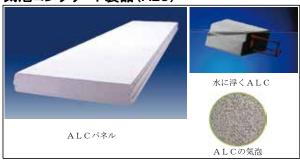
VSボード



VSボード(火山性ガラス質複層板: JIS A 5440)は、白土・シラス等の 火山性ガラス質材料にフライアッシュを混和したものをロックウール やグラスウールで強化した建材用のボード。不燃性や耐久性、軽量 性、加工性などの特徴をもち、木造住宅の外壁下地材に利用される 他、内壁材・床材・天井材・型枠材等に使用。

> 火山性ガラス質材料工業会 データ掲載 P.30

気泡コンクリート製品(ALC)



ALCパネルは無数の気泡を閉じ込めた多孔質のコンクリート製品。 軽量で耐火性・断熱性に優れる。鉄骨造や鉄筋コンクリート造の外 壁、間仕切、屋根、床等に使用される。

ALCはAutoclaved Lightweight aerated Concrete (高温高圧蒸気養生された軽量気泡コンクリート)の略。

ALC協会 データ掲載 P.35

セメント



セメントとは、コンクリート(一般的にセメントに水と骨材(砂利や砂)等を混合して硬化したもの)を作るための材料の一つで、その殆どがコンクリートとして使われており、「ポルトランドセメント」、「混合セメント」、「特殊なセメント」に大別され、使用する対象(構造物)や施工方法、施工条件等に適したものを選定する。

セメント協会 データ掲載 P.37、P.38

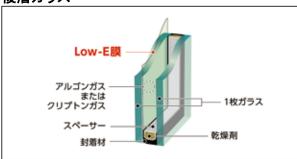
窯業系サイディング



窯業系サイディングは8割強の新築住宅で使われているセメントを 主原料とした板状の外壁材である。最近では、介護、文教施設等の 中低層の施設でも採用が進んでいるセメント質原料、繊維質原料 等を成型、養生硬化して生産された製品は日本産業規格JIS A 5422 に規定された、防火性能に優れ、強くしなやかで色・柄の品揃 えも豊富である。

> 日本窯業外装材協会 データ掲載 P.33

複層ガラス



2050年カーボンニュートラル脱炭素社会の実現に向け、省エネ拡大に貢献する「エコガラスS」は2枚のガラスとその間にある中空層にArガスまたはKrガスを、そして内側にはコーティングされた熱の伝わりを抑えるLow-E(Low-Emissivity=低放射)膜で構成されている。複層ガラスの中でも断熱性能と遮熱性能を極めた窓ガラスである。

データ掲載 P.37

建築用GRC工業製品





GRCとは、セメントまたはセメントモルタルを耐アルカリガラス繊維で補強した、ガラス繊維補強セメントの略称で、引張強度及び靱性に劣る無機質セメントを、引張強度に優れたガラス繊維で補った複合材料を使用した製品であり、用途は建築(内外装)・土木や景観材料(モニュメント・擬岩等)と幅広い。

日本GRC工業会 データ掲載 P.39

	普通合板 Plywood	ī	コンクリート 型枠用合板 Plywood for concrete framework	構造用合板 Plywood for housing structure
西暦(YEAR)	生産量(千m³) (対前年比%)	出荷金額(百万円) (対前年比%)	生産量(千m³) (対前年比%)	生産量(千m³) (対前年比%)
2013	2,811 (110.3)	191,233 (111.3)	24 (114.3)	2,456 (113.1)
2014	2,813 (100.1)	201,351 (105.3)	33 (137.5)	2,439 (99.3)
2015	2,756 (98.0)	220,218 (109.4)	50 (151.5)	2,386 (97.8)
2016	3,063 (111.1)	214,467 (97.4)	31 (62.0)	2,801 (117.4)
2017	3,287 (107.3)	243,076 (113.3)	31 (100.0)	2,939 (104.9)
2018	3,298 (100.3)	241,368 (99.3)	50 (161.3)	2,883 (98.1)
2019	3,324 (100.8)	242,587 (100.5)	47 (94.0)	2,955 (102.5)
2020	2,999 (90.2)	218,966 (90.3)	34 (72.3)	2,670 (90.4)
2021	3,172 (105.8)	260,290 (118.9)	40 (117.6)	2,876 (107.7)
2022	3,059 (96.4)		31 (77.5)	2,659 (92.5)

生産量:農林水産省「合板統計」

出荷金額:経済構造実態調査

注) コンクリート型枠用合板および構造用合板は、普通合板の内数に含まれる。

普通合板の厚さ別生産量

Plywood

Plywood							
西暦(YEAR)	生産量(千m³) (対前年比%)	3mm未満(千m³) (構成比%)	3~6mm(千m³) (構成比%)	6~12mm(千m³) (構成比%)	12mm以上(千m³) (構成比%)		
2013	2,811 (110.3)	17 (0.6)	82 (2.9)	339 (12.1)	2,373 (84.4)		
2014	2,813 (100.1)	17 (0.6)	84 (3.0)	314 (11.2)	2,398 (85.2)		
西暦(YEAR)	生産量(千m³) (対前年比%)	6mm未満(千m³) (構成比%)	6~12mm(千m³) (構成比%)	12~24mm(千m³) (構成比%)	24mm以上(千m³) (構成比%)		
2015	2,756 (98.0)	58 (2.1)	332 (12.0)	1,355 (49.2)	1,011 (36.7)		
2016	3,063 (111.1)	58 (1.9)	406 (13.3)	1,457 (47.6)	1,141 (37.3)		
2017	3,287 (107.3)	77 (2.3)	443 (13.5)	1,513 (46.0)	1,254 (38.2)		
2018	3,298 (100.3)	70 (2.1)	458 (13.9)	1,535 (46.5)	1,235 (37.4)		
2019	3,324 (100.8)	54 (1.6)	488 (14.7)	1,556 (46.8)	1,226 (36.9)		
2020	2,999 (90.2)	49 (1.6)	462 (15.4)	1,341 (44.7)	1,147 (38.2)		
2021	3,172 (105.8)	38 (1.2)	531 (16.7)	1,399 (44.1)	1,204 (38.0)		
2022	2 983 (94 1)	29 (10)	465 (156)	1 296 (43 4)	1 193 (40 0)		

生産量:農林水産省「合板統計」

注) 2015年から厚さ区分を「6mm未満」「6~12mm未満」「12~24mm未満」及び「24mm以上」に変更した。

特殊合板

Special plywood					
西暦(YEAR)	生産量(千m³) (対前年比%)	出荷金額(百万円) (対前年比%)			
2013	654 (102.2)	101,093 (115.9)			
2014	584 (89.3)	91,332 (90.3)			
2015	524(89.7)	109,722 (120.1)			
2016	642 (122.5)	88,322 (80.5)			
2017	623 (97.0)	100,924 (114.3)			
2018	580(93.1)	106,721 (105.7)			
2019	563(97.1)	107,958 (101.2)			
2020	488 (86.7)	92,150 (85.4)			
2021	558 (114.3)	105,765 (114.8)			
2022	580 (103.9)				

生産量:農林水産省「合板統計」 出荷金額:経済構造実態調査

輸入合板 Imported plywood

importoa piyuooa					
西暦(YEAR)	輸入量(千m³) (対前年比%)	輸入金額(百万円) (対前年比%)			
2013	3,026 (102.2)	173,800 (122.1)			
2014	2,844 (94.0)	179,000 (103.0)			
2015	2,274 (80.0)	158,300 (88.4)			
2016	2,156 (94.8)	122,600 (77.4)			
2017	2,242 (104.0)	128,500 (104.8)			
2018	2,275 (101.5)	152,000 (118.3)			
2019	1,916 (84.2)	120,100 (79.0)			
2020	1,660 (86.6)	92,400 (76.9)			
2021	1,865 (112.3)	122,000 (132.0)			
2022	1,948 (104.5)	193,800 (158.9)			

林野庁「木材輸入実績」

輸入統計品目表第4412.10号 111~299、

第4412.31号、第4412.33号、第4412.34号、第4412.39号の合計。